

月日 (校時)	価値内容	教材名
6月18日 (火) 3校時	自己	「幸せ」とは
本時のねらい 本時 (3/3) ○友だちの考えを受け止め、自分の考える「幸せとは」について思考を深める。 ○思考することを楽しみ、対話を通して「幸せとは」について考えていくことができる。		
学習課程	学習活動 (○発問・予想される児童の反応)	留意事項
【導入】	○前の時間の振り返りをしましょう。 ・班で考えた「幸せ」とは、温かい気持ちになることでした。 ・私の「幸せ」は、頑張ったことを褒められたときです。	・班の友だちと前時の学習の振り返りをするようにさせる。
【展開】 課題把握	1 課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                         友だちの考えを受け止め、自分の考える「幸せとは」について思考を深めよう。                     </div> ・シラバス ・言語わざ ・見通し 全体対話① (10分) グループ対話② (10分) 全体対話③ (20分)	・なぜ「やさしいかたち」だと思えるのかの理由を語り合うようにさせる。 ・全体でサークルの形になって対話する。 ・班ごとにサークルの形にして対話を楽しむ。 ・もう一度全体でサークルの形にし、思考を深める。
【終末】 振り返り (5分)	6 学習したことを振り返る。(原稿用紙 400字) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <u>必要に応じて以下のことを支援する。</u>                          ・言葉の意味を問い返すことで、明確化する。                          ・思いや根拠を問う。                          ・友だちの意見との関係性を促す。                     </div>	・一人で考える時間も大切にします。

時	学習活動
1	自分の思う「幸せとは」について考える。
2	「幸せとは」についての講演会で感じたことをふまえて班で対話する。
3 (本時)	対話から生まれた問いや考えについて自分の考えを深めたり、広めたりする。

